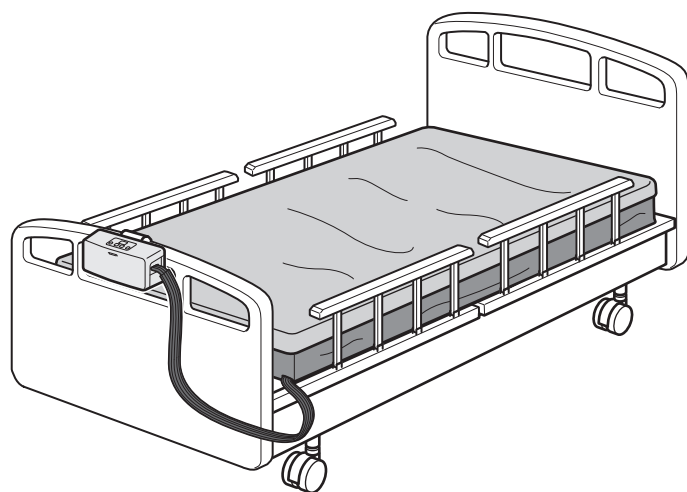


取扱説明書 —保証書付—

床ずれ防止用具 / 体圧分散式エアマットレス

エアマスター ES

AIR MASTER ES



この度は、エアマスター ES をご購入求めいただき
ありがとうございます。

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に本取扱説明書を必ず読み、記載の内容に従ってご使用ください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることが出来る場所に、大切に保管してください。
- 本取扱説明書の裏表紙は、保証書となっております。販売店より「お買上げ日・販売店名」などの記入があることをお確かめください。
- 商品に関するお問い合わせは、お買上げになった販売店、または株式会社ケープ（裏表紙記載）にご連絡ください。

もくじ

はじめに	2
エアマスター ES について	2
特長	3
梱包内容の確認	4
各部の名称	5
安全にお使いいただくために	6
設置する	8
すぐ使いたいときに（設置手順早見表）	8
操作パネルボタン説明	8
① 専用マットレスを設置する	9
② 専用ポンプを設置する	10
③ 送風チューブを接続する	11
④ エアセルを膨らませる	11
使いかた	12
① 療養者の体重を設定する	12
② エアセルの空気を確認する	12
③ 療養者に寝ていただく	13
背上げ対応機能（背上げモード）	14
メモリ機能	14
安全お知らせ機能（光サイン）	15
お手入れ	16
専用カバーのお手入れ	16
専用ポンプのお手入れ	17
専用マットレスのお手入れ	17
点検	18
その他	19
保管方法	19
破棄方法	19
故障かな？と思ったら	20
アフターサービスについて	22
仕様	23
保証書	24

はじめに

エアマスター ES について

エアマスター ES は床ずれ防止用エアマットレスです。

ケープ独自の 24 本の完全独立二層式エアセルと電子制御の専用ポンプによって構成されており、「体圧分散」と「安定保持」を両立したエアマットレスです。

また、背上げ時に起こる底づきにも対応できる「背上げ対応機能」を搭載したエアマットレスです。

エアマスター ES は、床ずれ発生の外的要因の一つである局所の圧迫の時間的継続性を断ち、床ずれを防止しようとする補助具です（医療機器ではありません）。

したがって、療養者の全身状態や様々な状況によっては、適切にご使用いただいても床ずれを防止できないことがあります。

これらのことをご理解いただき、ご使用くださいますようお願いいたします。



警告

ご使用に際しては、専門家と相談の上、ご使用ください。

また、使用中に療養者の身体に異常が生じたり、不安を感じた場合は直ちに使用を止め、専門家に相談してください。

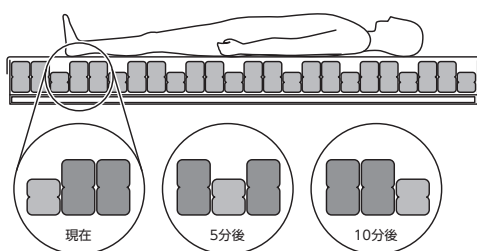
特長

■完全独立二層式エアセル

隣接するエアセル同士は完全に独立している為、垂直方向に圧力を解放し、身体を広い面で安定保持します。また、身体に追従して変形するので、背上げ時のずれを防ぐことができます。

■圧切替

24本のエアセルが、約5分間隔で三連圧切替による膨張と収縮を繰り返します。



■背上げ対応機能

背上げボタンを押すと、エアセルの膨張収縮動作を停止し、マットレスの内圧を最適な状態に調整して、背上げ時の底づきを防止します。

■体重設定 20kg ～ 90kg

体重設定は 20kg から 5kg 刻みで、90kg まで設定が可能です。

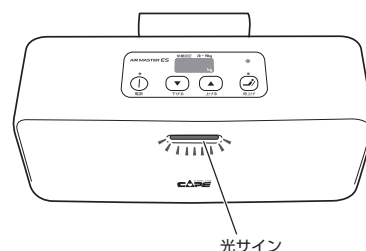
■高性能な専用カバー

液体がマットレス内に侵入しにくい防水カバーです。制菌加工を施し、有害な菌の繁殖を抑えます。優れた伸縮性を備えた高性能な生地でマットレスの体圧分散性能を最大限に引き出します。

■安全性を高める 3 つの機能

1. 安全お知らせ機能

動作状況が遠方からでも確認できる光サインをポンプ前面に配置。異常時には赤色点灯でお知らせします。
※警告音はありません。
※正常運転時は青色点灯



2. 停電対策機能

停電と同時に専用ポンプ内部のバルブが作動してエアセル内の空気漏れを自動で遮断。マットレス全体の内圧を約 14 日間保持します。

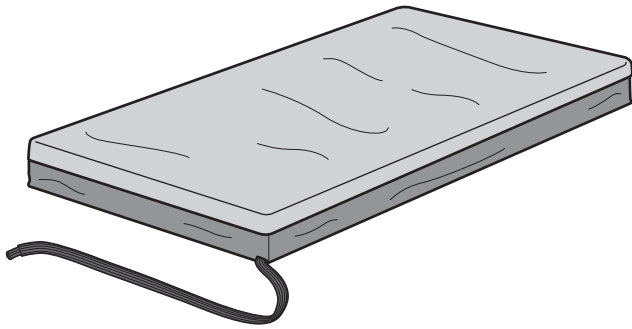
3. メモリ機能

電源プラグをコンセントに差し戻した時や電源の復旧後は、直前の体重設定に自動復帰します。

はじめに（つづき）

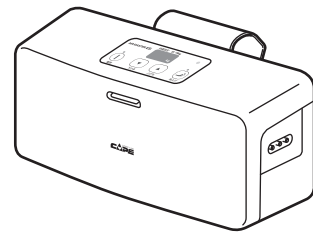
梱包内容の確認

お手元にお届けした梱包には、以下のものが入っています。ご確認ください。



専用マットレス（専用カバー付属）…× 1

専用カバーは専用マットレスに付属しています。



専用ポンプ（ポンプフック付属）…× 1



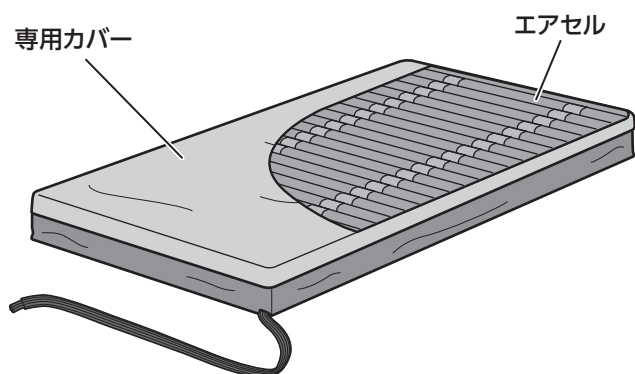
取扱説明書（保証書付／本書）…× 1

各部の名称

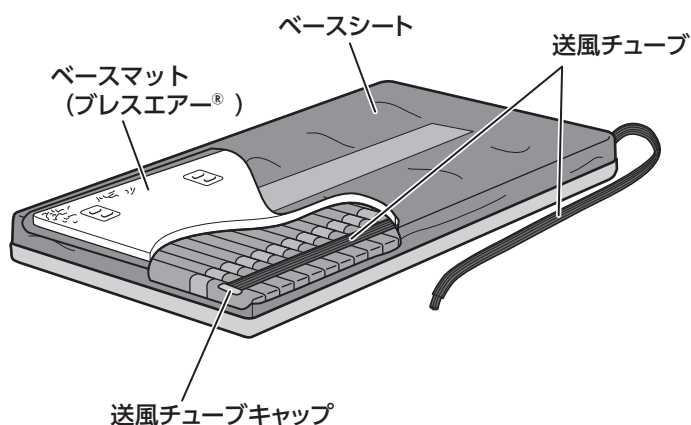
はじめに

専用マットレス (専用カバー付属)

表面

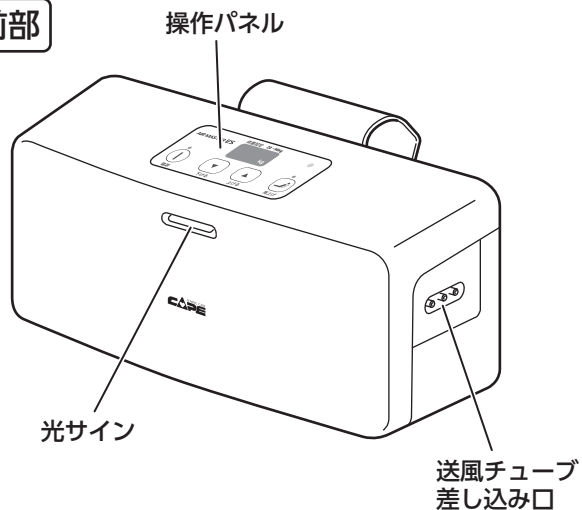


裏面

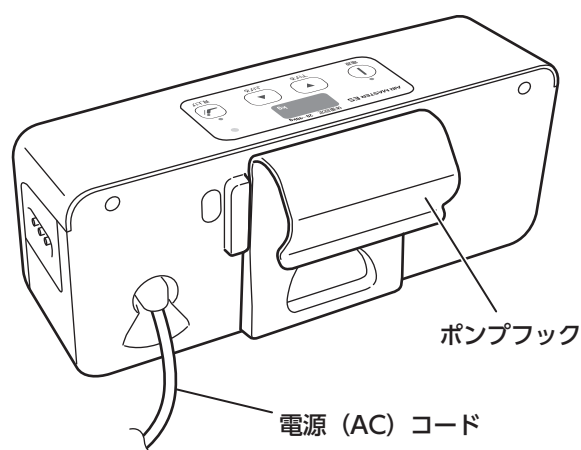


専用ポンプ

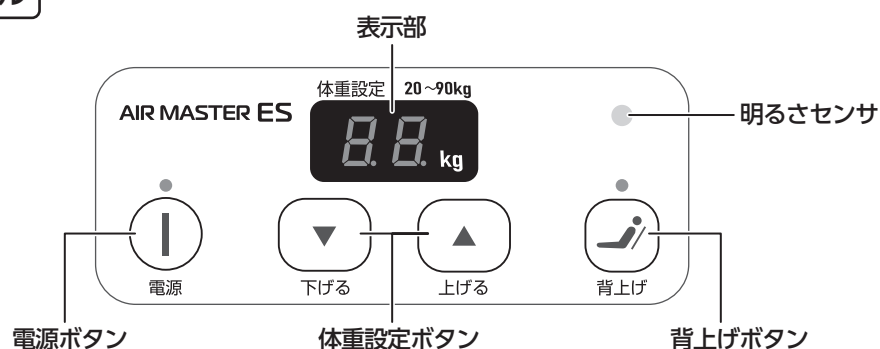
前部



後部



操作パネル



安全にお使いいただくために

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを下記のように説明しています。

■表示内容を見逃して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分しています。

⚠ 警告

従わなかった場合『**死亡**や**重傷**を負う恐れがある内容』です。

⚠ 注意

従わなかった場合『**傷害**を負う、または**物的損害**が発生する恐れがある内容』です。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で区分しています。



必ず実行していただく内容です。



してはいけない内容です。

⚠ 警告



取扱説明書をよく読み、指示に従う。

取扱説明書に記載された内容以外での使用は、事故の原因となります。



ご使用の際は、必ず専門家と相談する。

使用中に身体に異常を感じたり、不安を感じた場合は直ちに使用を止め、専門家に相談してください。

症状悪化や事故の恐れがあります。



端座位や移乗する際には、必ず補助の方の立ち会いのもとで行う。

ベッドから転落する恐れがあります。



必ず日本国内の家庭用コンセント (AC100V / 50Hz/60Hz) で使用する。

表示以外の電圧で使用すると火災や故障の原因になります。



長期間使用しないときやお手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから外す。

火災や感電、故障の原因になります。



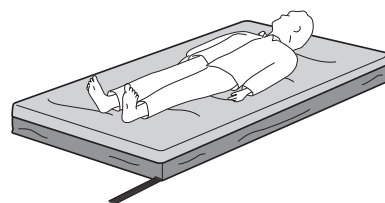
コンセントから電源プラグを抜く際には、必ず電源プラグを持って抜く。

火災や感電、断線の原因になります。



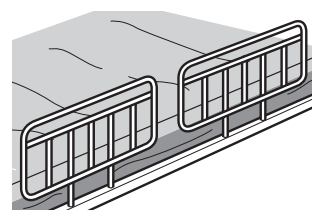
送風チューブが必ず足側になるように設置する。

送風チューブが頭側になると、送風チューブが首にからんで重大な事故を招く恐れがあります。



必ずベッドにサイドレールを取り付けて使用する。

ベッドから転落する原因になります。





分解・改造を行わない。

事故やケガ、故障の原因となります。修理はお買い上げの販売店、または株式会社ケープまでご連絡ください。



専用マットレスの上で飛び跳ねたり膝立ちしたりしない。

ケガや破損の原因になります。



専用マットレスの上で喫煙しない。

火災の原因になります。



二人以上で使用しない。

転落や事故、破損の原因になります。



専用ポンプを湿気の多い場所で使用したり、水や尿などの液体をかけたり、こぼしたりしない。

感電や故障の原因になります。



濡れた手で、電源プラグの抜き差しを行わない。

感電や故障の原因になります。



専用ポンプ以外、絶対に使用しない。

期待した効果が得られず、また火災事故や故障の原因になります。



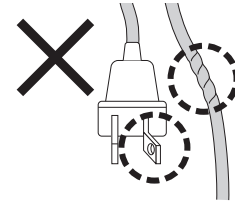
ストーブなどの火気類に近づけない。

火災や変形、変色の原因になります。



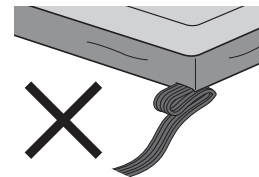
電源コードや電源プラグを無理に引っ張ったり、傷つけたり、破損させたり、ドアに挟んだりしない。

火災や感電、断線の原因になります。



送風チューブを束ねたり、専用マットレスの下に巻き込まない。

空気がエアマットレス内に送り込まれなくなり、エアマットレスとしての期待した効果が得られない恐れがあります。



注意



損傷した部品がないか点検する。

そのまま使用していると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故や故障の原因になります。



直射日光の当たる場所、高温多湿な場所を避けて設置する。

変形や変色の原因になります。また、湿気がこもらないように壁から 5cm 以上離してください。



空気を入れた状態のまま専用マットレスを無理に折り曲げない。

破損や変形の原因になります。



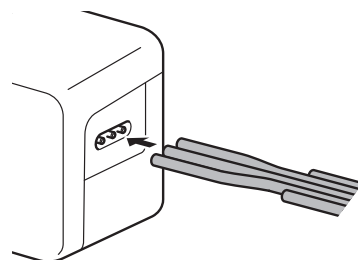
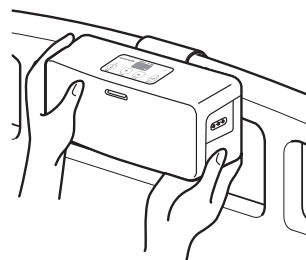
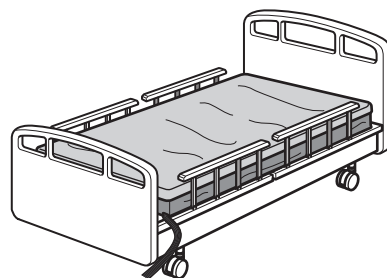
鋭利なものを専用マットレス表面に接触させたり置いたまま使用しない。

専用マットレスの破損や変形の原因になります。

設置する

すぐ使いたいときに（設置手順早見表）

- 1 専用マットレスをベッドの上に設置します。
 - ベッドの上にそのまま敷いてください。
 - 確認 ■
 - 専用カバーを表にして設置してください。
 - 必ず、送風チューブがある方を足側にして、設置してください。
※送風チューブは巻き込まないこと。
- 2 専用ポンプを正しく設置します。
 - フットボードのあるベッドをご使用の場合、ポンプフックを引っ掛けて設置してください。
 - フットボードがない場合は床などの水平な場所に置いてください。
- 3 専用ポンプに送風チューブを接続します。
 - 専用マットレスの送風チューブを正しく接続します。
 - ➔詳しい接続方法は P.11 をご参照ください。
- 4 電源プラグをコンセントにつなぎます。
 - 自動で電源が入ります。
- 5 療養者の体重に設定します。
 - 体重設定ボタンを押し、療養者の体重に合わせます。
 - 設定後約 20 分で使用可能となります。
- 6 療養者に寝ていただきます。
- 7 ベッドを背上げて使用する際は、背上げモードに設定します。



注意

●背上げする際は必ず背上げモードに設定してください。設定せずに背上げすると適切な効果を得られないばかりか、マットレスの内圧が不足して底付きする恐れがあります。

操作パネルボタン説明

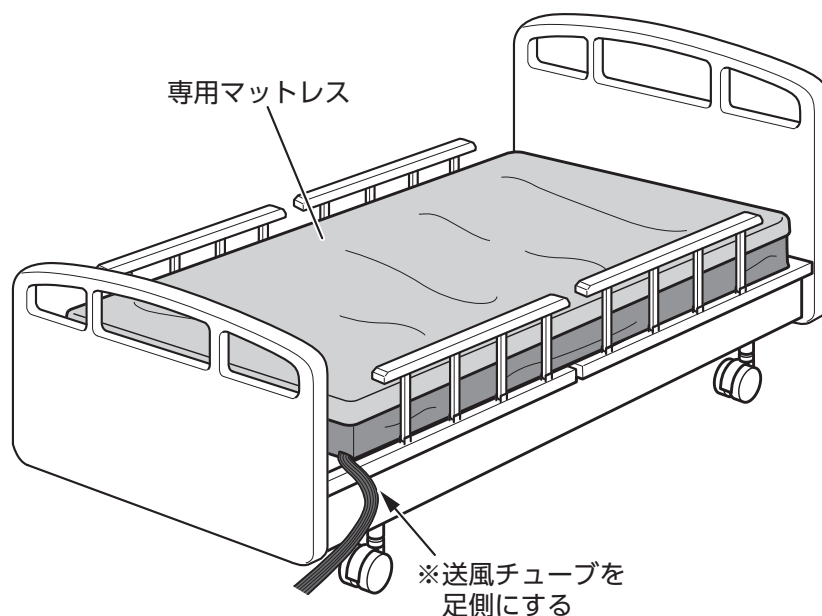
<p>電源</p> <p>初期設定 ■ 体重：50kg ■ 背上げ：OFF</p>	<p>明るさセンサ</p> <p>居室の明るさに合わせて光サインの明るさを調光するためのセンサです。</p>	<p>体重設定</p> <p>● 5kg 刻みでデジタル表示します。 ※ 設定値は療養者の体重より軽い側の一番近い数値に設定してください。 体重が中間値の場合は軽い側の数値に設定。 例えば 42.5kg の場合は 40kg 設定にします。 ● エラー時にはエラーコードを表示します。</p>
--	---	--

背上げ

背上げ状態に適した内圧に調整し、圧切替機能を停止します。
背上げ対応機能は約 2 時間で自動的に解除され、通常の圧切替と設定圧に戻ります。

1 専用マットレスを設置する

ベッドの上にそのまま敷いてご使用ください。ベッドマットレスは不要です。
専用カバーを表、送風チューブがある方を足側にしてベッドに設置します。



⚠ 警告

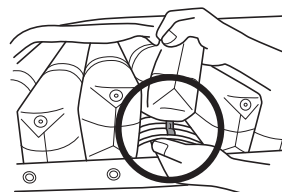
- 送風チューブが必ず足側になるように設置してください。送風チューブが頭側にくると、送風チューブが首にからんで重大な事故を招く恐れがあります。

⚠ 注意

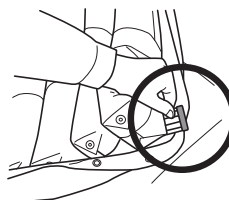
- 汚れ防止やエアセル保護のため、専用カバーは必ず装着してください。外してご使用になるとエアセルやベースシートに埃などが溜まり、汚れやカビ発生の原因となります。
- 送風チューブキャップは取り外さないでください。
- 厚手の敷き毛布や敷きパッドと併用されると十分な効果が得られない場合があります。

- 専用カバーを開き、以下の2点を確認してください。

- ・送風チューブにエアセルのTコネクターが接続されている。



- ・送風チューブキャップがしっかり差し込まれている。

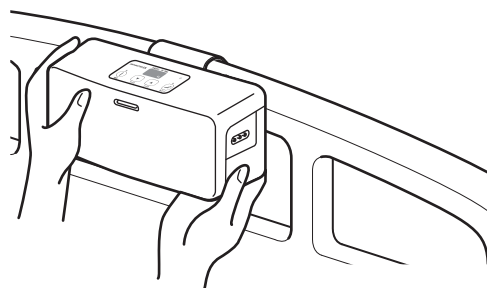


設置する（つづき）

2 専用ポンプを設置する

ベッドでご使用の場合

専用ポンプをベッドのフットボードの中央部に引っ掛けて設置します。



⚠ 注意

- 専用ポンプはフットボードの中央部に設置してください。端部に設置すると落下する恐れがあります。
- ポンプフックが療養者の足に当たらない位置に設置してください。ケガの原因になります。
- 専用ポンプの操作パネルに足をかけたり、掛け布団などをかけたりしないでください。ボタンの誤操作やポンプの温度を異常に上昇させる原因となります。
- ベッド昇降時にフットボードと壁などの間に専用ポンプがはさまれて脱落したり、破損しないよう十分な空間を確保してください。
- 専用ポンプをフットボードから取り外す際は、専用ポンプを両手で支えて静かに引き上げてください。無理な力をかけるとケガの原因になったり、ポンプフックの破損の原因になります。

引っ掛ける場所のないベッドでご使用の場合

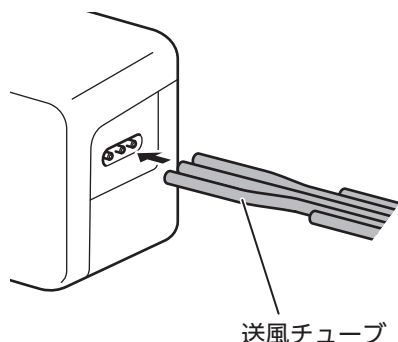
専用ポンプを足側などの邪魔にならない位置の水平で安定した場所に操作部が上になるように置いて設置します。

⚠ 注意

- 専用ポンプをベッドの脚部などに直接触れさせないでください。振動音を発する恐れがあります。また枕元への設置も避けてください。わずかな作動音ですが安眠を妨げる可能性があります。
- 専用ポンプの高さは 13.2cm です。専用ポンプを床に設置する場合、高さ調節のできるベッドのフレームと床との間に挟まれないよう注意してください。ベッドの高さを下げる際、フレームと床との間に挟まり、専用ポンプが破損する恐れがあります。
- 専用ポンプの足ゴムは、プラスチック系床材などの床材に着色移行する場合があります。じかに床へ設置する場合は、足ゴムが床材に直接触れないよう、布や紙を敷いてその上に専用ポンプを設置してください。

3 送風チューブを接続する

専用ポンプの送風チューブ差し込み口に専用マットレスの送風チューブを差し込みます。
3本とも奥まで差し込まれていることを確認してください。(目安：約10mm)



アドバイス

- 送風チューブを差し込む際の向きは問いません。

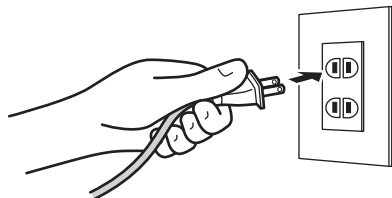


注意

- 送風チューブは確実に奥まで接続してください。送風チューブが外れて空気が送られないと、本機は機能しません。

4 エアセルを膨らませる

専用ポンプの電源プラグを、家庭用コンセント（AC100V,50Hz/60Hz）に差し込みます。



電源プラグを差し込むと自動で電源が入り、電源ポンプが作動します。



警告

- 必ず日本国内の家庭用コンセント（AC100V,50Hz/60Hz）を使用してください。これ以外の電源を使用すると、火災や故障の原因となります。



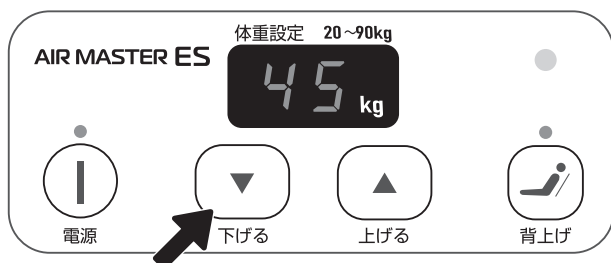
注意

- 専用マットレスに業務用エアコンプレッサーなどで空気を入れすぎるとエアセルが破裂する危険があります。
- 専用マットレスに空気を入れる際は、「専用ポンプ」または当社が推奨する「急速ポンプ KURO」をご使用ください。
- 送風チューブが折れ曲がっていると、専用マットレスに十分な空気が送られません。
- 送風チューブを取り付けてから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。送風チューブを取り付けていないと、空気が入らないことによるエラーが発生します。

使いかた

1 療養者の体重を設定する

「体重設定」ボタンを押して体重を合わせます。



- 1 回押すごとに 5kg ずつ設定値が変わります。
- 約 20 分でご使用可能になります。

内圧が整うまで 約 20 分

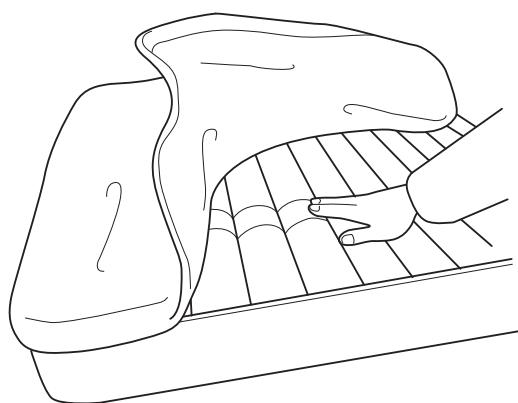


アドバイス

- 設定値は療養者の体重より軽い側の一番近い数値に設定してください。体重が中間値の場合は軽い側に設定してください。
例) 44kg の場合 → 40kg 48kg の場合 → 45kg
- 一度設定を行った後、電源プラグを抜いたり、電源スイッチを押して電源を切った場合、再度電源を入れると直前の設定に復帰します。
- 準備中、またはモード移行中は体重表示下部のドット (.) が点滅します。ドット (.) が消えたら設定またはモード移行の完了です。

2 エアセルの空気を確認する

約 20 分後に専用カバーを開き、エアセルに空気が入っていることを確認します。

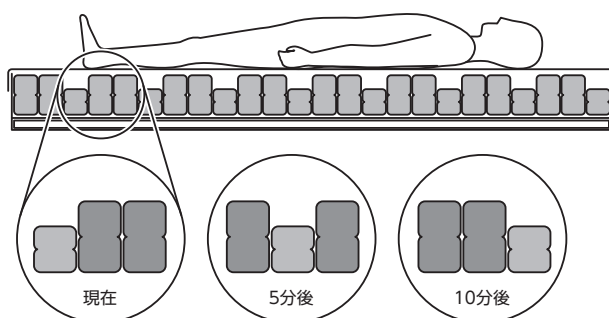


3 療養者に寝ていただく

マットレス全体の内圧を調圧後、通常の三連膨縮動作を開始します。

■三連膨縮動作

24 本のエアセルが 3 本一組で膨張収縮を繰り返します。常に全体の 2/3 の面積のエアセルが膨らみ、ご使用者の身体を広く支えます。



⚠ 警告

- ご使用の際は、必ずベッドにサイドレールを取り付けてください。ベッドからの転落を招く恐れがあり事故の原因となります。
- 専用マットレスの上で飛び跳ねないでください。ケガをしたり破損の原因になります。
- 専用マットレスの上で端座位や移乗する際には、必ず補助の方の立ち会いのもとで行ってください。ベッドから転落する恐れがあります。
- 専用ポンプの操作パネルに足をかけたり、掛け布団などがかかるとボタンの誤操作や専用ポンプの温度を異常に上昇させる原因となりますので、専用ポンプの上に物を置かないでください。
- 二人以上で使用しないでください。転落を招く恐れがあり、事故の原因になります。また本来の性能を発揮できないばかりか専用マットレス破損の原因になります。

⚠ 注意

- 電源を入れてから 20 分は使用しないでください。空気が十分に入っていないため、期待した効果が得られません。
- ご使用になる前にマットレス内に空気が入っているか確認してからご使用ください。また専用マットレス表面の一部が極端に凹んでいたり、飛び出している場合は専用カバーを開いて手で整えてからご使用ください。異常と思われる場合はご使用を中止し、お買い上げの販売店または株式会社ケープへお問い合わせください。
- 専用マットレスの上で鋭利な物は使用しないでください。破損の原因等になることがあります。
- ご使用時、操作パネル部分の表面は少しあたたかくなりますが、故障ではありません。

使いかた（つづき）

背上げ対応機能（背上げモード）

背上げ時の臀部の底づきを防止します。エアセルの膨張収縮（圧切替）は停止し、安定した体位を保つことができます。背上げ対応機能は約 2 時間で自動的に解除され、通常の圧切替と設定圧に戻ります。（再度ボタンを押すことでも解除できます）



内圧が整うまで 約 1 分 30 秒

⚠ 注意

●背上げする際は必ず背上げモードに設定してください。設定せずに背上げすると適切な効果を得られないばかりか、マットレスの内圧が不足して底づきする恐れがあります。

メモリ機能

電源プラグをコンセントに差し戻した時でも、直前の体重設定に自動復帰します。
※背上げ対応機能は自動復帰しません。

■停電時の対応について

エアマスター ES は、停電対策機能付きです。

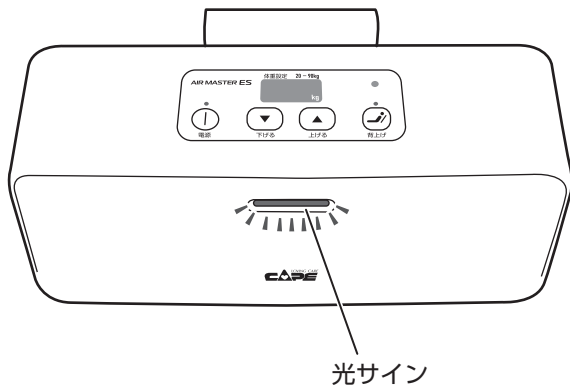
- 停電の際には、特別な操作を行う必要はありません。
- 停電と同時に専用ポンプ内のバルブが自動的にエア抜けを防止し、マットレス全体の内圧を約 14 日間保持します。
- 電源復旧後、メモリ機能によって直前の設定に復帰します。

⚠ 注意

- 送風チューブを外さないように注意してください。外してしまうと空気が抜けてしまいます。
- 停電中は圧切替の動作をしません。2 時間おきに体位変換をお願いします。
- ベッドの背上げを行っている場合は、ベッドを平らな状態に戻してください。

安全お知らせ機能（光サイン）

ポンプ前面の光サインにより動作状況を確認できます。
正常作動中は、青色に点灯します。



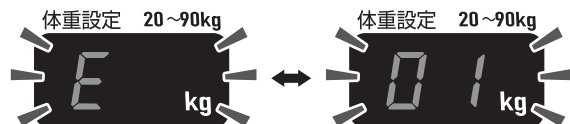
アドバイス

- 光サインの光量は居室の明るさに合わせて3段階で自動調光します。

異常が生じた場合は、光サインが赤色に点灯します。
また、操作パネルの表示部にはエラーコードが表示されます。

エラーコード	内容
E01	圧力センサの異常
E02	電磁弁の異常
E03	エアセルの内圧低下

エラーコード「E01」の場合、「E」と「01」を交互に点滅して表示します。



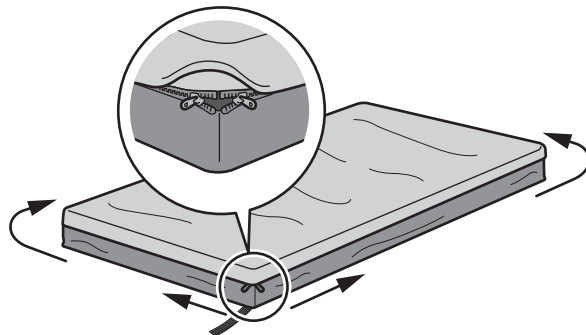
- エラーコードの内容と対処方法については P.21 の「エラーコード表」を確認してください。

お手入れ

専用力バーのお手入れ

洗濯

1. 表面に付着した汚れを取り除き、専用力バーをマットレスから取り外します。
2. 洗濯機で弱水流洗濯ができます。洗濯機による洗濯、または手押し洗いをしてください。
3. 低い温度でのタンブル乾燥ができます。乾燥機による乾燥、または陰干しをしてください。



⚠ 注意

- 防水力バーを洗濯機で脱水する場合、防水部分に水が溜まることにより、洗濯機に負荷が掛かり故障や異常振動による転倒事故を招く恐れがあります。お客様の都合により洗濯機を使用する場合は、防水部分に溜まった水を大まかに取り除いた上で、脱水を行ってください。
- ドライクリーニング（石油系は除く）、オートクレーブは、表面のポリウレタン樹脂を傷めますので使用しないでください。
- タンブル乾燥機を使用する場合、槽内の詰めすぎ、長時間の乾燥に注意してください。
- 乾燥機による乾燥後は自然乾燥を行ってください。
- 専用力バー損傷防止のため洗濯ネットを使用してください。
- アイロン、スチームプレスは絶対に使用しないでください。



アドバイス

- 洗濯の際は、商品に取り付けられている品質表示ラベル（洗濯ラベル）をご参照ください。
- 洗濯後は十分にすすぎを行ってください。

清拭

- 汚物（汚れ、便、血液等）を取り除いてから、水または中性洗剤を水で薄めたものでマットレスの表面を拭きます。
- 消毒用エタノールを使用する場合は濃度 70% 以上 83% 以下、次亜塩素酸ナトリウム液を使用する場合は濃度 1,000ppm (0.1%) 以下での清拭が可能です。

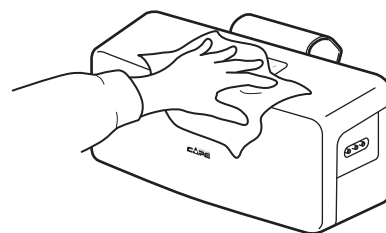


⚠ 注意

- 次亜塩素酸ナトリウムを使用する場合、使用する次亜塩素酸ナトリウム液の使用方法、注意書きをよく確認したうえで行ってください。
- 消毒液を利用した空間噴霧は、目や皮膚などへの刺激、および吸入により人体へ影響を及ぼす可能性があるとしてされています。取扱いには十分ご注意ください。

専用ポンプのお手入れ

1. 専用ポンプの電源ボタンを「OFF」（電源ボタン、光サインのランプが消えた状態）にして、コンセントから電源プラグを抜きます。
2. 薄めた中性洗剤かぬるま湯（50℃以下）を布に含ませて固くしぼり、専用ポンプの表面の汚れをふき取ります。

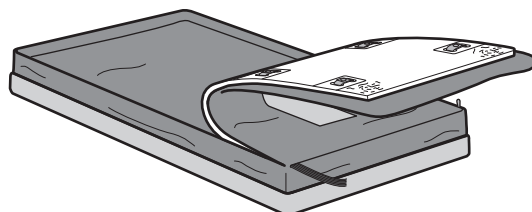
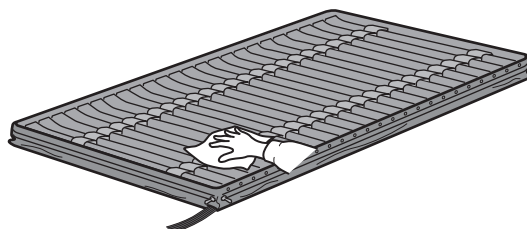


注意

●ベンジン、シンナー、クレゾールなどは、材質を傷めますので使用しないでください。

専用マットレスのお手入れ

1. 専用ポンプから送風チューブを外し、エアセル内の空気を抜きます。
2. 専用カバーを取り外します。
3. エアセルを掃除します。
「エアセルお手入れ方法」をご覧ください。
4. ベースマット（ブレスエアー®）を取り外し、汚れを取り除きます。
5. 日陰で吊り干し、自然乾燥させます。
6. 乾いたら、ベースマット（ブレスエアー®）、専用カバーを取り付けます。



■エアセルお手入れ方法

中性洗剤を水で薄め、柔らかい布に洗剤を含ませて拭き取ってください。
汚れがひどいときは、少量の水をかけて柔らかいブラシで軽くこすってください。
消毒用エタノールを使用する場合は濃度 70%以上 83%以下、次亜塩素酸ナトリウム液を使用する場合は濃度 1,000ppm（0.1%）以下での清拭が可能です。

■お願い■

ベンジン、シンナー、クレゾールなどは、素材を傷めますので使用しないでください。



注意

- エアセルを送風チューブから取り外さないでください。接続できなくなったり、接続部が破損したりする恐れがあります。
- 専用マットレスは、数種類の素材により構成されており、素材の特性上、変色や色移り、風合い変化などの経年変化が生じる場合があります。また、お客様のご使用環境や使用頻度などお取り扱い状況により、変化の進行状態は異なります。なお、変色や色移り、風合い変化など経年的要因による変化が生じた場合でも品質・機能に影響はありません。
- ベンジン、シンナー、クレゾールなどは、材質を傷めますので使用しないでください。
- エアマスター ES の近くで、超音波加湿器を使用しないでください。水道水に含まれるカルキが専用ポンプ内のエアフィルターに付着して商品の機能に影響を及ぼすことがあります。

お手入れ（つづき）

点検

- ご使用中は、できるだけ 1 日に 1 回は以下の点検ポイントに従って、エアマットレスの状態を確認することをお勧めします。設置場所を変えた場合や停電などで一時的に作動が停止した場合などは、その都度状態を確認してください。
- 異常や変化が感じられるとき、また困ったこと、わからないこと、不安なことが生じた場合には、P.20「故障かな？と思ったら」を確認してください。

点検ポイント		参照ページ
光サインが赤く点滅していませんか？ エラーコードが表示されていませんか？		P.15
送風チューブが折れ曲がっていませんか？ →送風チューブのねじれや折れ曲がりを直してください。		P.7
送風チューブはポンプに正しく差し込まれていますか？ →送風チューブがしっかりと接続されているか確認してください。		P.11
電源コード・プラグは破損していませんか？ →破損している場合は、株式会社ケーブに点検・交換を依頼してください。		P.7
エアセルが破損していませんか？ →専用カバーを開き、エアセルを手で触り空気が入っているか、確かめてください。		P.12
全てのエアセルが送風チューブと繋がっていますか？ →エアセル下側の T コネクターが送風チューブに差し込まれているか確認してください。		P.9
送風チューブキャップはしっかり差し込まれていますか？ →専用マットレス頭側の送風チューブ先端にチューブキャップが差し込まれているか確認してください。		P.9

保管方法

ご使用を止め、保管される場合は以下の手順で保管してください。

1. 専用ポンプの電源ボタンを「OFF」（電源ボタン、光サインのランプが消灯した状態）にして、コンセントから電源プラグを抜きます。
2. 専用ポンプから送風チューブを外し、エアセル内の空気を抜きます。
3. P.16、17「お手入れ」の内容に従って汚れを落とします。
4. 専用マットレス、専用カバーは折りたたみ、お届け時に入っていたビニール袋に入れます。
5. 専用ポンプは電源コードを束ね、お届け時に入っていたビニール袋に入れます。
6. お届け時に入っていた箱に収めて、保証書（本取扱説明書）と共に保管します。

注意

- 落下しないよう、安定した所に置いてください。
- 箱がつぶれるような重い物を上に載せないでください。
- 湿気の少ないところに保管してください。
- 運搬の際は、落下や衝突を避けるようにご注意ください。破損の恐れがあります。

破棄方法

各パーツを素材ごとに分け、各行政のゴミ分別方法に従って廃棄してください。

故障かな？と思ったら

次のチェックリストに沿って点検を行ってください。

これらのチェックを行っても正常に作動しない場合や、不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または株式会社ケープまでお問い合わせください。

症状	原因	対処方法	参照ページ
電源ランプが点灯しない (電源が入らない)	電源プラグがコンセントから外れている	電源プラグをコンセントに差し込み、電源ランプや光サインの点灯を確認してください	P.11
	電源が入っていない	電源ボタンを押し、電源ランプや光サインの点灯を確認してください	
	ヒューズが切れている	お買い上げの販売店もしくは株式会社ケープまでお問い合わせください	—
	電源 (AC) コードが断線している	お買い上げの販売店もしくは株式会社ケープまでお問い合わせください	—
光サインが赤く点灯している	エラーコード表をご確認ください	—	P.21
マットレスが膨らまない	電源プラグがコンセントから外れている	電源プラグをコンセントに差し込み、電源ランプや光サインの点灯を確認してください	P.11
	電源が入っていない	電源ボタンを押し、電源ランプや光サインの点灯を確認してください	
	エアセルのTコネクタまたはチューブキャップが送風チューブから外れている	全てのエアセルのTコネクタを送風チューブに差し込んでください	P.9
	エアセルが破損している	破損しているエアセルを交換してください	—
マットレスが硬すぎる	体重設定が重い設定になっている	体重設定を適正に行ってください	P.12
	背上げモードになっている	背上げモードが必要でない場合は、モードを解除してご使用ください	P.14
マットレスが柔らかすぎる	体重設定が軽い設定になっている	体重設定を適正に行ってください	P.12
エアセルが2本置きで空気が入っていない	圧切替による適正な作動です	そのままご使用ください ※エラーが発生している場合は、エラーコード表をご確認ください	P.13、P.21
エアセルの空気が抜ける間隔が2本置きではない	エアセルのTコネクタが送風チューブから外れている	全てのエアセルのTコネクタを送風チューブに差し込んでください	P.9
	エアセルが破損している	破損しているエアセルを交換してください	—
マットレスが膨張収縮しない	背上げモードになっている	背上げモードが必要ない場合は、モードを解除してください	P.14
操作パネルが操作できない	エラーが発生している (E01)	エラーコード表「E01」をご確認ください	P.21
操作パネルの表面が熱い	ご使用時、表面が少しあたたかくなりますが、故障ではありません。	そのままご使用ください	—
	ポンプの上に掛け布団などがかかっている	掛け布団などを取り除いてください	P.10
光サインの明るさが変わる	居室の明るさに合わせた自動調光による適正な作動です	そのままご使用ください	P.15
ポンプの音が異常に大きい	ポンプの上にものが乗っている	上に乗っているものを取り除いてください	—
	ポンプが他のものに接触している	接触しているものから離してください	—
	ポンプが正しい姿勢で置かれていない	ポンプをベッドのフットボードに掛けるか、水平で安定した場所に置いてください	P.10
	ポンプ内で部品が破損している	お買い上げの販売店もしくは株式会社ケープまでお問い合わせください	—

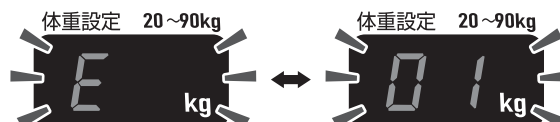
■エラーコード表

光サインが赤色点灯している場合、操作パネルの表示部にエラーコードが表示されます。

該当するエラーコードを参照して点検を行ってください。

下表の「対処方法」を行っても正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店または株式会社ケーブまでお問い合わせください。

エラーコード「E01」の場合、“E”と“01”を交互に点滅して表示します。



エラーコード	原因	対処方法	参照ページ
E01 (圧力センサの異常)	送風チューブが折れ曲がっている	送風チューブを伸ばし、空気の流れを遮断しないようにしてください	P.7
	圧力センサが異常な動作を起こした	電源プラグを抜き差ししてください	P.11
E02 (電磁弁の異常)	送風チューブが折れ曲がっている	送風チューブを伸ばし、空気の流れを遮断しないようにしてください	P.7
	電磁弁が故障している	電源プラグを抜き差ししてください	P.11
E03 (エアセルの内圧低下)	送風チューブが正しくポンプに取り付けられていない	送風チューブを専用ポンプの接続口にしっかりと接続してください	P.11
	送風チューブが折れ曲がっている	送風チューブを伸ばし、空気の流れを遮断しないようにしてください	P.7
	ポンプからエアが出ていない	お買い上げの販売店もしくは株式会社ケーブまでお問い合わせください	—
	エアセルのTコネクタが送風チューブから外れている	全てのエアセルのTコネクタを送風チューブに差し込んでください	P.9
	送風チューブのチューブキャップが外れている	チューブキャップを送風チューブに差し込んでください	P.9
	エアセルが破損している	破損しているエアセルを交換してください	—

アフターサービスについて

保証とアフターサービス（よくお読みください）

■保証書について

- 本商品には、保証書を添付しております（本書の最終ページ）。保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をご確認の上、販売店からお受け取りください。
- 保証書に記載している内容は必ずお読みください。

■保証期間について

- 保証期間は、マット・ポンプともにお買い上げ日より3年間です。

■修理依頼について

- まず、P.20「故障かな？と思ったら」を参照して考えられる原因をお調べください。それでも異常があるときは、商品のご使用を止め、お買い上げの販売店または株式会社ケーブにお問い合わせください。

保証期間中

- 正常な使用状態で故障が生じた場合、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店または株式会社ケーブが修理させていただきます。
- 修理依頼される際は、保証書をご提示ください。
- また、保証書記載2の有料修理に当てはまる場合は、保証対象外となります。詳しくは保証書をご確認ください。

保証期間経過後

- お買い上げの販売店または株式会社ケーブにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様の要望により有料にて修理いたします。

■エアマスター ES

<セット内容> ●専用マットレス (専用カバー付属) ●専用ポンプ	タイプ	840	900
	品番	CR-790	CR-793
専用マットレス (専用カバー付属)	品番	CR-792	CR-794
	サイズ (幅×長×厚 cm)	84 × 192 × 12	90 × 192 × 12
	重量 (kg)	6.1	6.5
	材質	エアセル：ポリウレタンフィルム表面シボ加工 抗菌 ベースマット：三次元スプリング構造体ブレスエア [®] 制菌 ベースシート：ナイロンオックス、ポリウレタンフィルムラミネート加工布	
	エアセル本数	24 本	
専用カバー (専用マットレス付属品)	品番	CH-792	CH-794
	材質	ポリウレタンフィルムラミネート加工布 防水 透湿 制菌 伸縮	
専用ポンプ	品番	CR-791	
	サイズ	幅 30.0 × 高 13.2 × 奥行 8.8cm (ポンプフック装着時 幅 30.0 × 高 13.7 × 奥行 14.4cm)	
	重量	2.5kg	
	材質	ケース：ABS 樹脂 フック：POM 樹脂	
	その他	定格：AC100V・12W・50/60Hz AC コード長さ：4m	

※専用マットレスのサイズは基本寸法であるため、マット内圧の状態やご使用状況により多少異なる場合があります。

保証書

本書は、日本国内において取扱説明書による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に本書記載内容にて無料修理させていただくことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生したときには、本書と商品をご持参の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

※欄に記入のない場合は有効となりませんので、必ずご記入の有無をご確認ください。
本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

- 本書はエアマスター ES 専用ポンプ及びエアマスター ES 専用マットレスの保証書とさせていただきます。
- 保証期間内であっても、以下の場合には有料修理、または保証対象外となります。
 - 取扱または操作が不適当であったため生じた故障。移動、落下等による故障および損傷。
 - 当社（株式会社ケープ）以外での分解、改造が加えられた場合。
 - 火災、地震、水害、落雷、塩害、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - 接続している他の機器が、本商品の仕様に適合していないために生じた故障および損傷。
 - 本商品以外に故障の原因がある場合。
 - 保証書のご提示がない場合。および、保証書の所定事項に記入がない場合。
あるいは字句の書き換えが認められた場合。
 - ポンプ本体に製造番号（シリアルナンバー）の表示がない、もしくは確認ができない場合。
- 本保証書に記入してある販売店に修理が依頼できない場合は、株式会社ケープにご相談ください。

無料修理保証期間（お買い上げ日）	年	月	日より	3年間
※お客様				
お名前		TEL		
ご住所				
※取扱店				
店名 / 住所 / TEL				

株式会社 **ケープ**

〒238-0013 神奈川県横須賀市平成町2-7
TEL: 046-821-5511 (代) FAX: 046-821-5522
ホームページ: <https://www.cape.co.jp/>
E-mail: lovingcare@cape.co.jp

2023 年 11 月現在